



第一礼拝次第

説教：渡真利彦文牧師
司会：安富英成執事

前奏			
頌栄	540	会衆	
主の祈り		〃	
ブレイズ	「さあ主にささげよう」 「なんとすばらしい」	〃	
聖書朗読	列王記上8：17-19	司会	
祈禱	(旧約聖書 p541)		
スペシャル	CS 幼小科教師		
賛美	新生59	会衆	
説教	「夢をえがいて」	牧師	
祈禱			
賛美	新生497	会衆	
献児式			
献金			
報告		司会	
頌栄	新生672b	会衆	
祝禱		牧師	

<巻頭言>

「野の花を見てごらん」

牧師 渡真利彦文

主イエスは「野の花を見てごらん」と語られた。「野の花がどのように育つか、注意して見なさい。働きもせず、紡ぎもしない。しかし、言っておく。栄華を極めたソロモンでさえ、この花の一つほどにも着飾ってはいなかった。」(マタイ 6:28-29)

「注意してみなさい」とは、野の花を見て、神の豊かな守りを覚え、明日を恐れず、くよくよするなということである。

私たちはふだんの生活の中で、どれだけ神さまのことを思っているのでしょうか。いつも祈るのは、「こうしてください」「ああしてください」という自分の願いがかりが多い。そして、少しだけ、友人たちのためにとりなし、祈る。悩みや問題にぶつかったときには早く助けてくださいとお願いする。神さまが私に何を望んでいるか、神さまのみこころを考えるのは、岐路に立ったときくらいかもしれない。「だれも自分のことを求めるだけで、キリスト・イエスのことを求めてはいません」のみことばが鋭く私の心を突いてくる。

長い人生の中には、しゃがみこんでしまいそうになるほど混乱と不安に直面することがある。そんな時、一步を踏み出さないかぎり、暗いトンネルから永久に出ることはできない。問題の解決を与えてくれる方がおられる。「わたしは道であり、真理であり、命である。」(ヨハネ 14:6)と、主イエスは言われた。この素晴らしい神をあなたにお伝えしたい。



第二礼拝次第

バプテストデーへ合流

北山荘 午後3時-6時

(幼稚園バス 午後1時45分発)



ファミリー礼拝 (9:00)

説教：渡真利千佳子姉

聖書：創世記2：1-3

メッセージ：「安息なさった神さま」